

# 腎移植

腎不全のもう1つの治療法が腎移植です。

腎移植がうまくいけば透析は不要となり、透析療法によっても解決できない慢性腎不全の様々な合併症が克服され、ほぼ完全な社会復帰が可能になります。しかし、拒絶反応を抑える免疫抑制剤を飲み続けたり、自己管理を続ける必要があります。

## 腎臓の適否

腎移植に先立ち、移植される腎臓と患者さんとの医学的相性を調べるために、多くの検査を行い、移植が可能かどうかを調べます。移植を希望しても提供される腎臓と適合しなかったり、提供される腎臓の数が限られていることから、必ず移植ができるとは限りません。

移植に関しては、(社団法人)日本腎移植ネットワークがサポートしています。

## 腎移植の種類

腎移植には生体腎移植と献腎移植があります。

### ●生体腎移植

...肉親などから健康な2個の腎臓のうちの1つを提供してもらう。

### ●献腎移植

...死亡した人の腎臓を提供してもらう。

## 腎移植の手術

移植手術は現在ではほとんど危険はありません。

新しい腎臓はもとの腎臓の位置ではなく、骨盤下部に植え込まれ、血管やぼうこうとつながり合わされ、正常な腎臓と同じように働きます。

しかし、手術後に移植された腎臓が拒絶され、重篤な症状が出る場合があります。その場合には、移植した腎臓を再び取り出し、透析療法を再開することになります。

